

トカチクロ 熟期が早く、安定多収の「光黒」銘柄の基幹品種。

1 加工適性

(1) 加工上の長所・短所

長所：中生光黒に比較して大粒歩留まりが高い

短所：裂皮が出やすい

(2) 品質に関するデータ

品 種	種皮 の色	へそ の色	光沢	粒大	粒形 (g)	百粒重 (%)	蛋白質 (%)	脂肪 (%)
トカチクロ	黒	黒	強	大	扁球	36.6	39.2	21.1
中生光黒	黒	黒	強	大	扁球	36.7	42.0	19.0

(十勝農試における平成6～9年の4カ年平均)

(3) 主な用途における加工適性試験成績

煮豆（埼玉県、F社）

製品評価（5に近いほど良好）	製品評価	
	トカチクロ	中生光黒
色沢(悪－良)	2.5	3.3
光沢(悪－良)	3.0	3.3
香り(悪－良)	2.6	3.0
舌ざわり(悪－良)	2.5	3.4
皮の硬度	2.8	3.4
風味(悪－良)	3.3	3.1
総合(悪－良)	2.8	3.3

(原料大豆は平成8年中央農試産)

納豆（神奈川県、N社）

製品評価	製品評価	
	トカチクロ	中生光黒
色沢	黒	黒
光沢	照りが鈍い	少し照りがある
香り	差なし	差なし
舌ざわり	ねっとり感 がある	少し粒子を 感じる
皮の硬度	中くらい	中くらい
風味	大豆の風味が 少ない	大豆の風味が 少ない
総合	2.5	2.0

(原料大豆は平成8年中央農試産)

2 栽培特性

(1) 栽培上の長所・短所

「中生光黒」よりも熟期が早い中生品種で、低温年での減収程度が小さく、耐倒伏性も優り、栽培しやすい黒大豆です。また大粒規格収量も「中生光黒」より優りますが、子実は裂皮が出やすいと言う欠点があります。

病害虫抵抗性ではセンチウ柔らかい化病、茎疫病に対していずれも「弱」です。

(2) 栽培特性に関する育成場所での試験結果

	トカチクロ	中生光黒
収量(kg/10a)	314	318
早晩性	中(10月5日)	晩の早(10月16日)
コンバイン収穫適性		
耐裂莢性	易	易
耐倒伏性	中	やや弱
着莢位置	中	やや高
低温抵抗性	中	やや強
耐裂皮性	易	難
病害虫抵抗性		
ダイズシストセンチウ抵抗性	弱	弱
ダイズわい化病抵抗性	弱	弱
ダイズ茎疫病抵抗性(レース群Ⅱ)	弱	強
ダイズ黒根病抵抗性	—	強

(収量と成熟期は平成6～9年の4カ年平均)

3 栽培地域（平成21年産）

北海道 40ha

4 栽培上の留意点

わい化病に弱いので防除を徹底して下さい。センチウ発生ほ場への作付けは避け、適正な輪作のもとで栽培して下さい。また、年次や栽培地によりその近辺に点形の裂皮が発生するので、多発の恐れのある地帯では作付けを避けて下さい。更に黒大豆が目立つべと病についても注意して下さい。

育成場所：北海道立十勝農業試験場（昭和59年育成）
問い合わせ先：道総研 十勝農業試験場 豆類グループ
tel 0155-62-9824、fax 0155-62-0680